

【「命のコンテナプロジェクト」群馬モデル（第2弾）】 株式会社INFORICH等と「災害時におけるバッテリー等の貸与等に関する協定」を締結します

群馬県では、災害への対応力を向上させることを目的として、一般財団法人日本総合研究所と「命のコンテナプロジェクト」に取り組んでいます。

今回は、災害発生時にスマートフォン等のモバイル機器への充電サービスを提供することを内容とする協定を株式会社INFORICH及び同研究所と締結します。

この協定に基づき、県庁等にチャージスポットを設け、平時はモバイル機器等への充電サービスとして活用しつつ、災害時には充電サービスの無料開放や、必要に応じて避難所等へ同社が保有するモバイルバッテリー等を配備し、電源需要に対応できるようになります（詳細は別紙のとおり）。

1 チャージスポット設置予定施設

群馬県庁	1階	西側エントランス
	31階	GINGHAM
Gメッセ群馬	2階	エントランスロビー

「命のコンテナプロジェクト」群馬モデルとは

民間事業者と群馬県が連携し、
平時は事業活動に運用しつつ、
有事には機動的に被災地へ送り込むことができる
設備やサービスの実現を目指す取組です。



2 協定締結式

- ・ 日 時：令和7年5月20日（火）15時00分～
- ・ 場 所：群馬県庁 32階
NETSUGEN 本棚前スペース
- ・ 出席者：株式会社INFORICH
一般財団法人日本総合研究所
群馬県

執行役員 滝川 佳延 様
理事長 松岡 斉 様
危機管理監 高原 啓成

連携スキーム

県施設



- 県施設にチャージスポットを設置
- 施設来場者の利便性向上
- サイネージで県政情報も発信

平常時

ポイント

- 災害が発生すると「充電」・「バッテリー」というSNS投稿が急増
→ 災害時に需要が高い
- 県内発災と県外発災の両方に対応

- 県施設の充電端末を無料開放
- サイネージで災害情報を発信

県施設



Free



インフォリッチ社



避難所

災害時